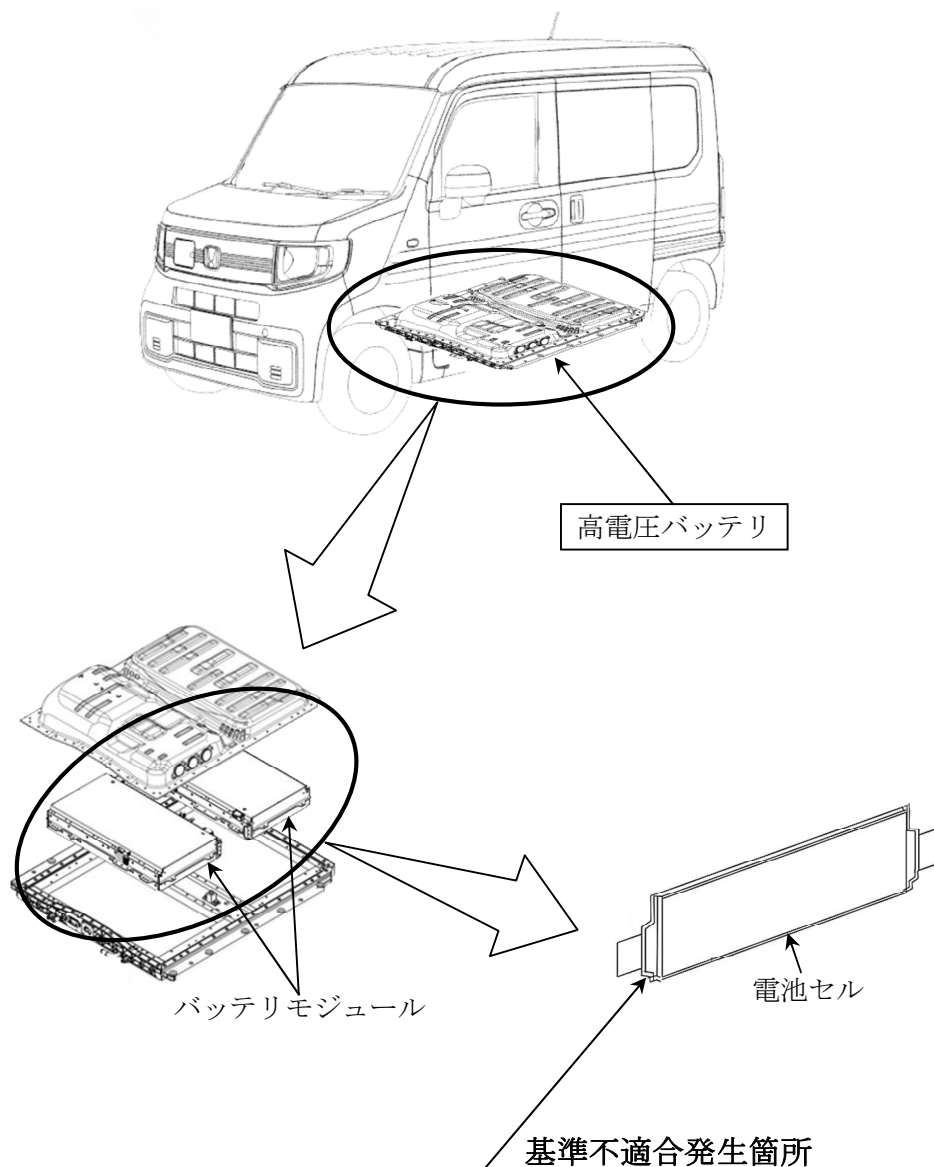


改善箇所説明図



電動機用電源装置において、高電圧バッテリー内の電池セルを製造する治具の管理が不適切なため、セル内部に異物が混入したものがある。そのため、異物がセルを構成する電極層まで貫通すると、電解液が漏れてパワーシステム警告灯が点灯する。そのまま使用を続けると、バッテリーの出力が低下し加速不良となる。また、低温環境下で電解液により温度センサが損傷するとフェールセーフが働き、バッテリーの出力を停止させて、走行継続不可警告灯が点灯し走行不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、高電圧バッテリーを良品と交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：車台番号打刻の下三桁目上部に黄色ペイントを塗布する。